

Application Velocity System (AVS) のデフォルトパスワード

Critical アドバイザリーID : cisco-sa-[CVE-20080123-avs](#)
初公開日 : 2008-01-23 16:00 [2008-0029](#)
バージョン 1.0 : Final
CVSSスコア : [10.0](#)
回避策 : [Yes](#)
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

ソフトウェア バージョン AVS 5.1.0 以前の Cisco Application Velocity System (AVS) のバージョンは初期設定 プロセスの間にはプロンプトユーザ システム アカウント パスワードを修正します。一部にルート 特権がある、既定の資格情報がある初期設定 プロセスの間にこれらの資格情報を変更する要件がないので攻撃者は AVS システムの完全な管理コントロールを引き継ぐのにアカウントを活用、できるかもしれません。

ソフトウェア バージョン AVS 5.1.0 へのアップグレードした後で、ユーザはこれらの資格情報を修正するためにプロンプト表示されます。

Cisco は影響を受けた顧客向けのこの脆弱性に対処するために無償アップグレード ソフトウェアを使用できるようにします。ソフトウェアアップグレードは AVS 3120、3180、および 3180A システムにだけ適当です。この文書で識別される回避策は AVS 3110 のためのソフトウェアの現在のバージョンのパスワードを変更する方法を記述します。

よくある脆弱性および公開 (CVE) 識別子 CVE-2008-0029 はこの脆弱性に割り当てられました。

このアドバイザリーは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20080123-avs> で掲示されます。

該当製品

修正済みソフトウェア

この脆弱性は Cisco AVS 3110、3120、3180、および AVS 5.1.0 前にソフトウェア バージョンを実行している 3180A 管理ステーション アプライアンスに影響を与えます。管理者は管理ステーション Webベース ユーザインターフェイスにまたはアプライアンス オペレーティング システムの Command Line Interface (CLI) からログオンによって AVS アプライアンスのソフトウェア バージョンを判別できます。

AVS 3180 か 3180A 管理ステーションを使用する顧客は[クラスタ情報 ページ](#)へのナビゲートによってノード ソフトウェア バージョンを判別できます。各々の登録済みのノードはノードが選択される場合対応した ソフトウェア バージョンを表示する。

AVS アプライアンス バージョンはまたホスト オペレーティング システムから Show version コマンドの使用によって判別することができます。

次の例はバージョン 5.1.0 を実行している AVS 3120 アプライアンスのための Show version 出力を示したものです:

```
velocity>Show Version

*****
Cisco Application Velocity System,(AVS)
-----
AVS 3120-K9 005.001(000.034)
*****
```

次の例はバージョン 5.1.0 を実行している AVS 3180 か 3180A アプライアンスのための Show version 出力を示したものです:

```
velocity>Show Version

*****
Cisco Application Velocity System,(AVS)
-----
AVS 3180-MGMT 005.001(000.034)
*****
```

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.0	2008-January-23	初版リリース
--------------	-----------------	--------

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。